

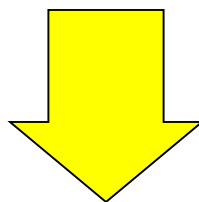
現場端末を用いた 浄化槽維持管理システムのメリットについて



※タブレット端末

株式会社HHC

こんなことでお困りでは ？



◆未点検先が把握できない

- 点検漏れが発生している
- 請求できない点検先を作業している



◆ 売掛金の把握ができない

- 金額の間違いや二重請求が発生する
- 請求漏れが発覚してもお客様に請求出来ずうやむやになる



◆細かな作業に追われて整理できない

- お客様との対応
清掃会社への依頼
事務側への連絡事項など
点検以外の業務が多い





維持管理における問題点②・・・事務側

◆膨大な事務作業に追われている

■売上、入金、実績、集計・・・
処理伝票が多い！

■入力漏れやミスが起こる



◆お客様へ十分な受答えが出来ない

■台帳がないと対応は無理
管理士に連絡するしかない

■管理士の今日の
作業予定が分からない

■こみ入った問合せは
たらい回し





維持管理における問題点③・・・経営者

◆社員の行動が把握できない

- 社員の作業負荷が分からない
(いそがしい？ヒマ？)

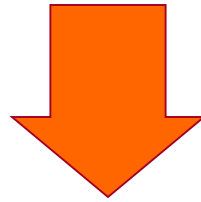


◆将来の計画が立てづらい

■地区別の新規・廃棄件数、
商品別売上高、担当別の
売上や前年対比など

経営資料が無い

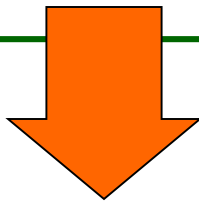




本来のあるべき姿とは ？

管理士

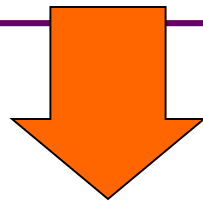
- ◆点検作業に専念できる
- ◆事務所に電話しなくてもお客様情報を取り出せる
- ◆未収金の回収や営業活動が行える



正確な管理と営業活動

事務側

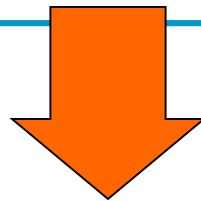
- ◆伝票入力、請求書作成作業などから開放される
- ◆お客様からの問合せにきちんと対応できる



満足度の高いお客様フォロー

経営者

- ◆統計資料から新たな経営戦略を立てる
- ◆トラブル等に対し素早い経営判断や指示が出せる



次の時代への経営指標

そこで、ご提案します！



現場端末を用いた 浄化槽維持管理トータルシステムのご提案



特徴

①情報共有で作業効率UP

②事務作業の大幅削減

③集計資料も簡単出力

* 当社ハンディターミナルは財団法人日本環境整備教育センターの教材として活用されました。

① 情報共有で作業効率UP

未作業

未集金

顧客情報

契約情報



※タブレット端末

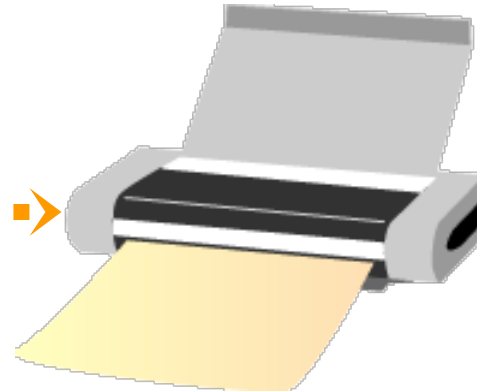
点検履歴

清掃・販売履歴

① 情報共有で作業効率UP



※タブレット端末



現場でA4サイズの印刷ができるから
記録票も請求書もその場で発行

②事務作業の大幅削減



※タブレット端末

点検実績

売上

入金

清掃指示

②事務作業の大幅削減



※タブレット端末

点検実績
売上
入金
清掃指示



点検予定一覧

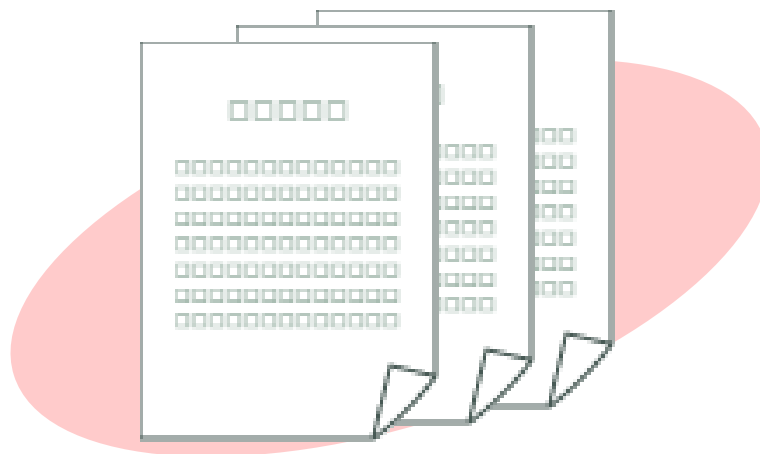
記録票

日報

事務所での
入力はナ
シ！

③集計資料も簡単出力

地区別、担当者別、商品別・・・

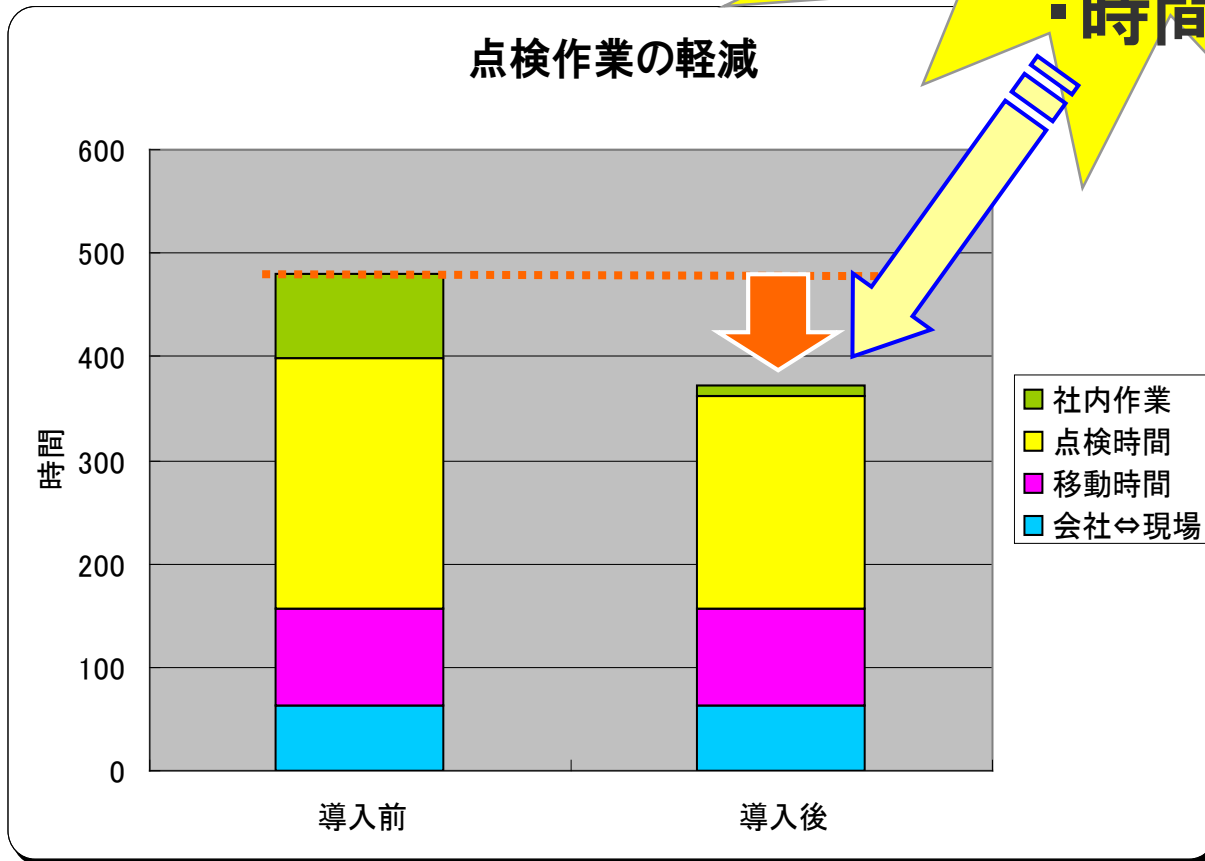


経営面での計画にも活用できる



A社事例

社内作業の大幅削減
点検作業の正確性向上
・時間削減

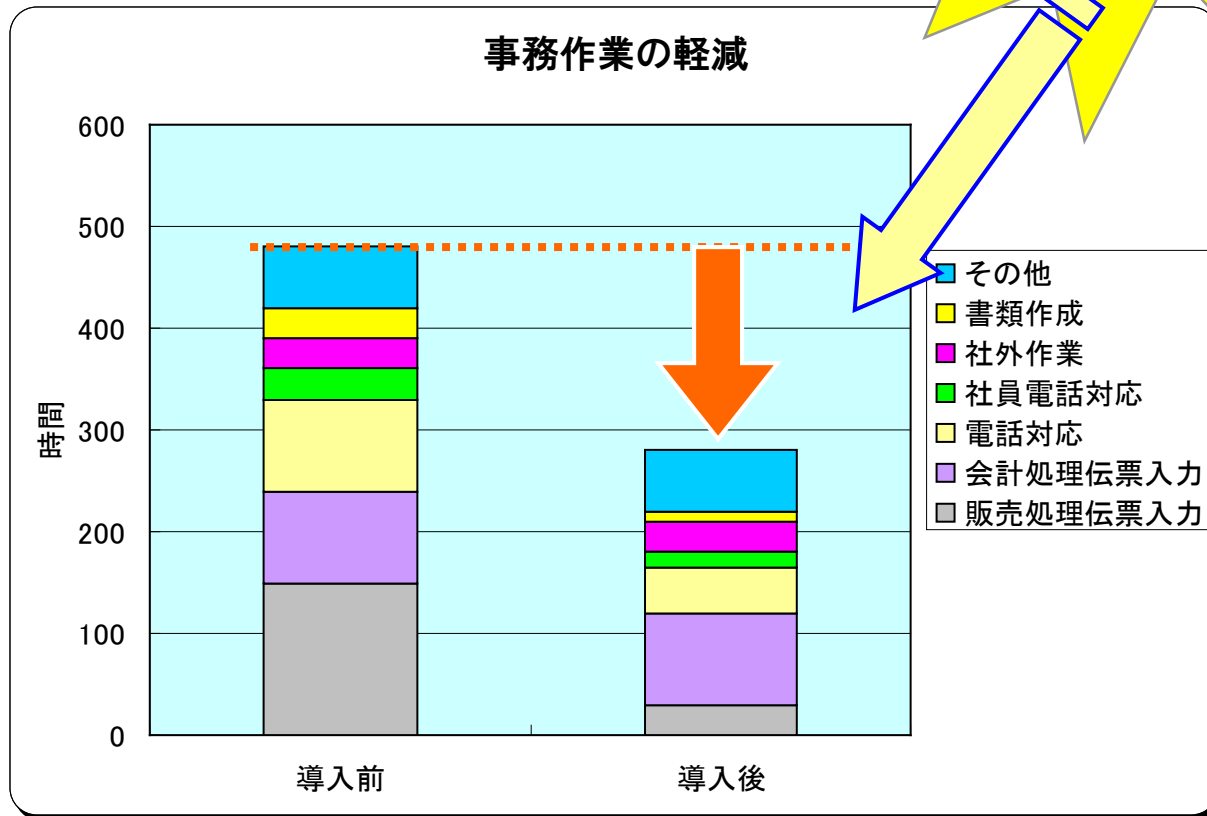


管理士:5名、清掃バキューム:8台、事務:1名



B社事例

事務作業の
大幅削減



管理士8名、清掃車8台、事務3.5名

Ecoスマイルで業務を円滑に！

